

平成25年度

要 覧



● 運営の基本方針 ●

本県生涯学習推進の中核施設として、生涯学習支援機能を充実させ、いつでも、どこでも、だれでもが豊かに学び、その成果を適切に生かすことのできる生涯学習社会の構築を通して「元気な秋田づくり」に努めると共に、秋田県生涯学習ビジョンに示された「知と行動が結びついたクリエイティブな循環型社会」の実現を目指す。

秋田県生涯学習センター



重点目標と事業計画



1 調査研究の推進

生涯学習支援体制の充実を目指し、長期的・広域的な視野で調査研究を行い、その研究成果の普及・啓発に努める。

知と行動が結びついた循環型社会構築に向けた公民館事業及び運営の在り方に関する調査研究

秋田県生涯学習ビジョンに示された「知と行動が結びついたクリエイティブな循環型社会」の実現のために、学んだ成果を行動に結びつけるためには何が必要か、現状と取組を調査し、学んだ成果を生かす学習プログラムの在り方について研究する。



2 研修事業の充実と指導者養成

生涯学習・社会教育関係者の資質向上のための研修を企画・実施するとともに、生涯学習推進の中核となる指導者の養成を図る。

生涯学習・社会教育関係者研修

“ 学びから行動へ ” をテーマに、生涯学習・社会教育関係者に求められる知識・技術について学び、関係者の資質・力量を高める。

○生涯学習・社会教育関係者基礎講座 平成25年5月24日（金）

【講義】「学びの成果を行動へ～これからの生涯学習支援の視点～」

秋田大学准教授 原 義彦氏

○生涯学習・社会教育関係職員実践講座

- I 学びの成果を地域の力に①②
- II 市民活動との連携・協働の在り方を探る①②
- III プレゼンソフトで表現力 up ! ～ PowerPoint 活用術～
- IV みんなの目にとまるチラシの作り方～ Word 活用のコツ～
- V 行政から発信する SNS(ソーシャルネットワークサービス) 入門
- VI 公民館活動に活かせる自然体験施設の使い方
- VII “ だがしや楽校のススメ ” 実践編～公民館の自分みせ～
- VIII 社会教育関係者のための授業参観

○秋田県生涯学習・社会教育研究大会 平成26年1月31日（金）

【講義】『『学びあい』の生涯学習・社会教育—その理念と方法—』

宇都宮大学地域連携教育研究センター准教授 佐々木 英和氏

自作視聴覚教材交流発表会

視聴覚教育を一層充実させるため、自作視聴覚教材の制作を奨励し、作品等を通して相互に研鑽・交流を図る。また、優れた作品については、活用を促進するため広報し生涯学習センターが貸出を行う。

○交流発表会 平成26年2月21日（金）



3 生涯学習活動の推進

県民一人一人がいつでも、どこでも、だれでも学ぶことのできる環境を整備し、社会の要請と個人の要望のバランスがとれた学習機会の提供に努める。

美の国アクティブカレッジ事業

地域の誇りとなるような人、地域にある有形無形の文化財、地域を元気にしている人などから秋田のよさを知り、行動の原動力にできるような学びの機会を広域的に提供することにより、県民の地域理解と社会参加を促進し、その成果を適切に生かすことのできる生涯学習社会の構築を目指す。

主催講座 美の国アクティブカレッジ事務局が主催する講座

■総合開講式 平成25年4月20日（土）

○あきたふるさと学講座

地域の誇りとなるような人、秋田を動かしている人、地域にある有形無形の文化財などから、ふるさと秋田の魅力を学ぶ講座。

センターキャンパス	地域キャンパス
A 地域史を学ぶ楽しみ（全7回）	F 知る・行く・見る八峰白神ジオパーク（全6回）
B 北方史の中で秋田を考える（全8回）	G 小坂町なう（全6回）
C 自然の恵みを地域の力に（全6回）	H 悠久の風土を訪ねて（全6回）
D 復興支援のかたち（全5回）	I 北浦ふるさと眺望（全6回）
E 学ぶための“まなび方”（全5回）	J 秋田市探訪～新屋編～（全6回）

○あきた元気学講座「あい LOVE あきた」

ふるさと秋田を愛し、各分野で活躍している元気な人にスポットを当てて紹介する講座。
「豪風関が歩んだ道～相撲が100倍面白くなる話～」、「大森山動物園の挑戦～情（こころ）を伝えたい～」など全9回。

○あきた文学講座「秋田の文学とその背景を尋ねる」

著名な作家が描いた秋田について、作品を通してその背景を学ぶ講座。吉村昭、高井有一、西木正明などの作品を対象にした全12回。

○地域マイスター養成講座

講座の企画から運営の仕方までを学び、実際に講座を開催する地域の指導者（マイスター）を養成する講座。

連携講座 美の国アクティブカレッジの目的に賛同した各機関・団体等と連携して開催する講座

個別学習 個人が、各機関・団体の協力を得て行う次のような学習

●メディア視聴 ●読書 ●学習施設見学

奨励活動 個人が、各機関・団体の協力を得て行う次のような活動

●生涯学習講座等での指導者・支援者としての活動 ●各種ボランティア活動
●地域活動等の企画・運営、活動支援など

Ⅰ T 講習推進事業

県民にⅠTの活用をより浸透させるため、文書作成やインターネット活用等の基礎的な技術を習得できる講座を提供する。

○PC入門 全4期・4日間（3時間×4日）

○ワード入門 全4期・4日間（3時間×4日）



4 学習情報提供の充実

県民の学習機会充実のため、生涯学習に関する情報を適切かつ迅速に提供する。

生涯学習支援システム推進事業

県民の生涯学習活動の一層の普及促進と、生涯学習に関連する機関・団体、市町村、学校等の情報共有を図るため、各種生涯学習情報をインターネットを通じて提供する。

○情報提供

- 講座やイベント情報、人材検索や紹介、動画ライブラリー等の情報提供

○情報収集・登録・活用

- 講座、講演会、催物、講師、指導者、ボランティアなどの情報収集とデータ更新

○支援システム研修会

- 市町村の担当職員向けに入力方法を研修する機会を提供

県民総「行動人」推進事業

「すべての県民が行動人になる」ことを目指し、県民の「学んだことを行動に結びつけ社会に生かそう」という機運を醸成し、環境を整える。

○ホームページ管理運営

○記事作成学習プログラムの開発、実施

○自主企画講座支援

情報紙の発行

○「あきたの生涯学習－まなびピア 21」 年3回発行

○「美の国アクティブカレッジ情報 2013」 月1回程度発行

○社会教育・家庭教育情報紙「虹色」 月1回程度発行

ブルーの窓口

学習相談員を中心に、センター窓口で生涯学習に関する各種相談に対応する。

スギの子 e-mail 相談

「生きる力」を培う基礎となる家庭教育の充実を図るため、学習機会や情報の提供により、家庭教育や子育てについての悩みごと、心配ごとの相談に応じる。



5 学習した成果を生かす機会の充実

県民が学んだ成果を生かし主体的に活動できる基盤の形成に努める。

生涯学習ボランティア活動ネットワーク事業

生涯学習ボランティア活動の一層の支援・推進を図るため、生涯学習ボランティアに関する情報提供や学習相談を通してネットワークづくりを行う。



6 施設利用の促進

施設利用者の利便性とサービスの向上に努め、県民に親しみをもって利用される施設の運営に努める。

和室・展示ホール活用事業

和室や展示ホールを生涯学習の活動や成果の発表の場とし、県民の学習活動の充実を図る。



昭和

- 52年 6月 秋田県生涯教育センター建設協議委員会発足
55年 3月 秋田県生涯教育センター落成
秋田県生涯教育センター設置条例制定
4月 秋田県生涯教育センター開所
開所記念行事挙行
7月 「秋田県コミュニティ・カレッジ」開講(～H10.3)
10月 秋田県生涯教育推進10周年記念事業

平成

- 元年 4月 「秋田県生涯学習センター」へ名称変更
2年 9月 秋田県生涯学習フェスティバル
秋田の生涯学習20周年記念開催
6年 4月 秋田県生涯学習センター分館「ジョイナス」開所
8年12月 生涯学習情報提供ネットワークシステム運用開始
10年 4月 「あきた県民カレッジ」開講(～H20.3)
11年 2月 秋田県生涯学習センターホームページ開設
12年 4月 秋田県生涯学習支援システム
「生涯学習 Info Akita」開設
18年 4月 分館「ジョイナス」の管理を指定管理者に委託
20年 4月 「美の国カレッジ」開講(～H24.3)
21年10月 秋田県生涯学習支援システム
「まなびサポート秋田」開設
HPを「美の国あきたネット」上に移設
22年11月 秋田県生涯学習センター開所30周年記念式典開催
23年 4月 分館「ジョイナス」を県民文化政策課に移管
24年 4月 「美の国アクティブカレッジ」開講

所長

古内 一 樹

副所長

鎌田 和 彦

●総務班

- 副主幹(兼)班長 佐々木 滋 子
主 任 芳 賀 康 将
主 事 沓 澤 諭
臨時的任用職員 杉 沢 夏 美
非常勤職員 藤 田 信 子

●学習推進班

- 副主幹(兼)班長 佐 藤 隆
社会教育主事 黒 澤 勤
社会教育主事 長谷川 工
社会教育主事 三 浦 浩 之

●学習情報班

- 副主幹(兼)班長 高 橋 英
社会教育主事 高 木 寛
社会教育主事 岩 井 学
社会教育主事補 深 浦 真人
社会教育アドバイザー 進 藤 美由貴
学 習 相 談 員 今 成 從
学 習 相 談 員 北 條 陽 子
臨時的任用職員 藤 井 捺 加

●美の国アクティブカレッジ

- シニアコーディネーター 北 条 常 久



平成24年度利用状況

月 利用種別			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
事業	主催事業等		3,329	2,993	4,203	3,248	2,674	3,631	4,064	3,563	3,053	3,145	3,137	2,961	40,001
	ホール利用等		954	1,024	1,152	1,128	953	1,255	1,067	1,110	1,021	856	1,007	1,082	12,609
	小計		4,283	4,017	5,355	4,376	3,627	4,886	5,131	4,673	4,074	4,001	4,144	4,043	52,610
貸館	生涯学習に 関する事業 を行う団体	教育団体	567	1,171	833	1,227	938	293	895	520	382	546	244	140	7,756
		行政団体	0	120	100	0	0	0	0	0	0	0	0	10	230
		その他	371	670	1,386	677	530	629	1,012	952	600	581	586	679	8,673
	その他の団体		1,202	1,536	1,914	1,921	1,323	2,238	2,744	2,463	858	1,616	1,949	1,753	21,517
	小計		2,140	3,497	4,233	3,825	2,791	3,160	4,651	3,935	1,840	2,743	2,779	2,582	38,176
利用人数 総計			6,423	7,514	9,588	8,201	6,418	8,046	9,782	8,608	5,914	6,744	6,923	6,625	90,786

(単位:人)

年間行事予定

4 月			5 月			6 月			7 月			8 月			9 月		
1	月	休館日	1	水		1	土	羽後③④移動 八峰③④移動	1	月	休館日	1	木		1	日	あい LOVE ⑤
2	火		2	木		2	日		2	火		2	金	Art ② マイスター⑦⑧	2	月	休館日
3	水		3	金	憲法記念日（開館）	3	月	休館日	3	水		3	土	震災復興② 北方史①	3	火	
4	木		4	土	みどりの日（開館）	4	火		4	木		4	日	あい LOVE ④	4	水	
5	金		5	日	こどもの日（開館）	5	水		5	金	実践講座Ⅱ② （秋田市河辺） マイスター③④	5	月	休館日	5	木	
6	土		6	月	振替休日（開館）	6	木		6	土	地域史⑥ 自然の恵み⑥	6	火		6	金	Art ③
7	日		7	火	休館日	7	金		7	日	あい LOVE ③	7	水	実践講座Ⅴ （センター）	7	土	震災復興④ 北方史③
8	月	休館日	8	水		8	土	地域史④ 自然の恵み④	8	月	休館日	8	木		8	日	
9	火		9	木		9	日		9	火		9	金		9	月	休館日
10	水		10	金	キノコ①	10	月	休館日	10	水		10	土	新屋⑤⑥移動	10	火	
11	木		11	土	八峰①②移動	11	火		11	木	実践講座Ⅲ （センター）	11	日		11	水	
12	金		12	日	自然の恵み②③移動	12	水		12	金		12	月	休館日	12	木	システム研修会④
13	土		13	月	休館日	13	木		13	土	新屋③④移動	13	火		13	金	キノコ② マイスター⑨⑩
14	日		14	火		14	金	実践講座Ⅰ① （センター）	14	日		14	水		14	土	震災復興⑤ 北方史④
15	月	休館日	15	水	システム研修会①	15	土	新屋①②移動	15	月	海の日（開館）	15	木		15	日	
16	火		16	木		16	日	あい LOVE ②	16	火	休館日	16	金		16	月	敬老の日（開館）
17	水		17	金		17	月	休館日	17	水		17	土	震災復興③	17	火	休館日
18	木		18	土	地域史② 羽後①②移動	18	火		18	木		18	日		18	水	
19	金		19	日		19	水		19	金	マイスター⑤⑥	19	月	休館日	19	木	秋田の文学⑥
20	土	総合開講式 開講記念講演	20	月	休館日	20	木		20	土	震災復興①	20	火		20	金	システム研修会⑤
21	日		21	火		21	金	Art ① 実践講座Ⅰ②（大仙）	21	日		21	水		21	土	
22	月	休館日	22	水		22	土	地域史⑤ 自然の恵み⑤	22	月	休館日	22	木		22	日	
23	火		23	木	システム研修会②	23	日		23	火		23	金		23	月	秋分の日（開館）
24	水		24	金	基礎講座	24	月	休館日	24	水		24	土	北方史②	24	火	休館日
25	木	秋田の文学①	25	土	地域史③	25	火		25	木	秋田の文学④	25	日		25	水	
26	金		26	日		26	水		26	金		26	月	休館日	26	木	
27	土	地域史① 自然の恵み①	27	月	休館日	27	木	秋田の文学③	27	土	地域史⑦ 仙北①②	27	火		27	金	
28	日	あい LOVE ①	28	火		28	金	実践講座Ⅱ① （北秋田市） マイスター①②	28	日		28	水		28	土	仙北⑤⑥移動 小坂③④
29	月	昭和の日（開館）	29	水		29	土	羽後⑤⑥移動 八峰⑤⑥移動	29	月	休館日	29	木	秋田の文学⑤	29	日	
30	火	休館日	30	木	秋田の文学②	30	日		30	火		30	金		30	月	休館日
			31	金	システム研修会③				31	水	実践講座Ⅳ （センター）	31	土	仙北③④ 小坂①②			

10 月			11 月			12 月			1 月			2 月			3 月		
1	火		1	金		1	日		1	水	元日（休館日）	1	土		1	土	
2	水		2	土	“まなび方”俳句① 北方史⑥	2	月	休館日	2	木	休館日	2	日		2	日	
3	木		3	日	文化の日（開館）	3	火		3	金	休館日	3	月	休館日	3	月	休館日
4	金		4	月	振替休日（開館）	4	水		4	土		4	火		4	火	
5	土	北方史⑤	5	火	休館日	5	木		5	日		5	水		5	水	
6	日	あい LOVE ⑥	6	水		6	金	考古③	6	月	休館日	6	木		6	木	
7	月	休館日	7	木	公文書館③	7	土	“まなび方”文章② 書②	7	火		7	金		7	金	
8	火		8	金		8	日	あい LOVE ⑧	8	水		8	土		8	土	
9	水		9	土	“まなび方”文章① 書①	9	月	休館日	9	木		9	日		9	日	
10	木		10	日	あい LOVE ⑦	10	火		10	金		10	月	休館日	10	月	休館日
11	金		11	月	休館日	11	水		11	土		11	火	建国記念の日（開館）	11	火	
12	土	徳川林政史研究所 公開講座	12	火		12	木	秋田の文学⑨	12	日		12	水		12	水	
13	日		13	水		13	金	考古④	13	月	成人の日（開館）	13	木		13	木	
14	月	体育の日（開館）	14	木	公文書館④	14	土	“まなび方”新聞③ 古典③	14	火	休館日	14	金		14	金	
15	火	休館日	15	金		15	日		15	水		15	土		15	土	
16	水		16	土	“まなび方”俳句② 北方史⑦	16	月	休館日	16	木		16	日		16	日	
17	木	公文書館①	17	日		17	火		17	金		17	月	休館日	17	月	休館日
18	金		18	月	休館日	18	水		18	土		18	火		18	火	
19	土		19	火		19	木		19	日		19	水		19	水	
20	日		20	水		20	金		20	月	休館日	20	木	秋田の文学⑪	20	木	秋田の文学⑫
21	月	休館日	21	木	文学講座⑧	21	土	“まなび方”文章③ 書③	21	火		21	金	自作視聴覚教材 交流発表会	21	金	春分の日（開館）
22	火		22	金	考古①	22	日		22	水		22	土		22	土	
23	水		23	土	勤労感謝の日（開館） “まなび方”新聞② 古典②	23	月	天皇誕生日（開館）	23	木	秋田の文学⑩	23	日	自主企画	23	日	
24	木	公文書館②	24	日		24	火	休館日	24	金		24	月	休館日	24	月	休館日
25	金		25	月	休館日	25	水		25	土		25	火		25	火	
26	土	“まなび方”新聞① 古典① 小坂⑤⑥移動	26	火		26	木		26	日		26	水		26	水	
27	日		27	水		27	金		27	月	休館日	27	木		27	木	
28	月	休館日	28	木		28	土		28	火		28	金		28	金	
29	火		29	金	考古②	29	日	休館日	29	水					29	土	
30	水		30	土	“まなび方”俳句③ 北方史⑧	30	月	休館日	30	木					30	日	
31	木	秋田の文学⑦				31	火	休館日	31	金	研究大会				31	月	休館日

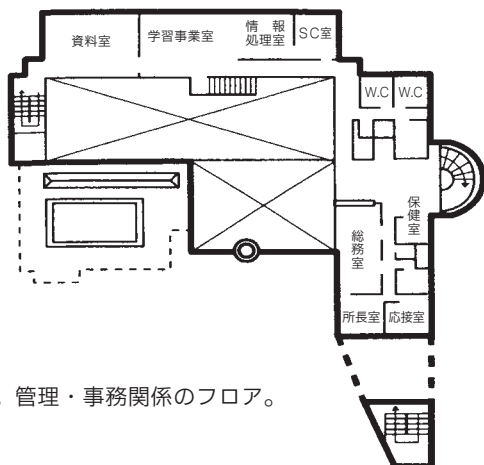
施設案内

敷地面積 4,416㎡
建物延面積 6,299.6㎡

構造規模 鉄筋コンクリート（一部鉄骨）造、
地下1階、地上5階、塔屋2階

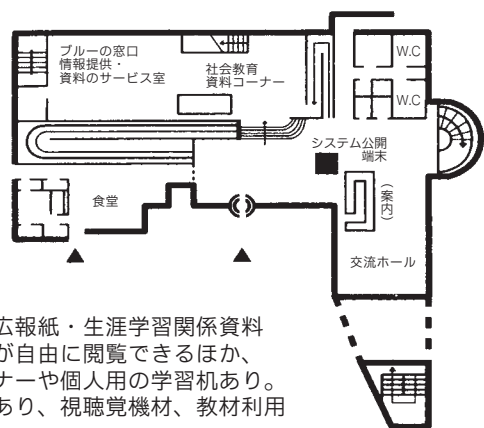
2階

施設利用の受付。管理・事務関係のフロア。



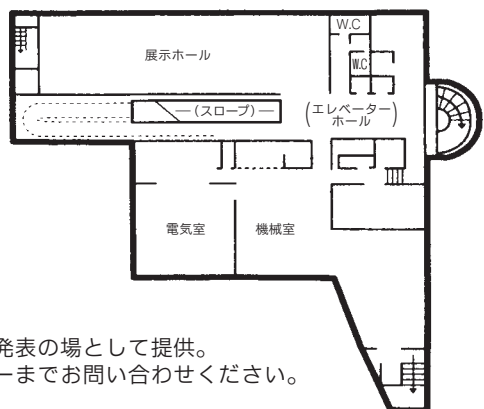
1階

県内全市町村の広報紙・生涯学習関係資料や国内外の資料が自由に閲覧できるほか、ビデオ視聴コーナーや個人用の学習机あり。障害者用トイレあり、視聴覚機材、教材利用の受付。



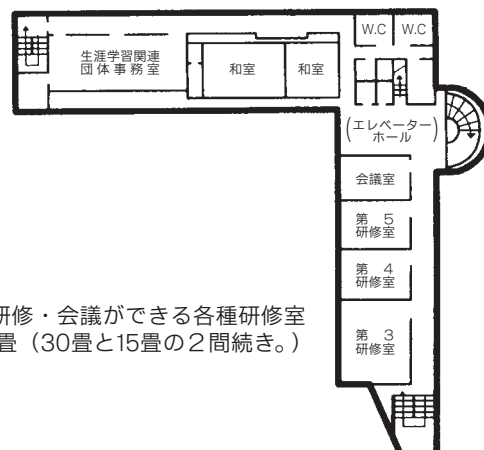
地下

生涯学習の成果発表の場として提供。詳しくはセンターまでお問い合わせください。



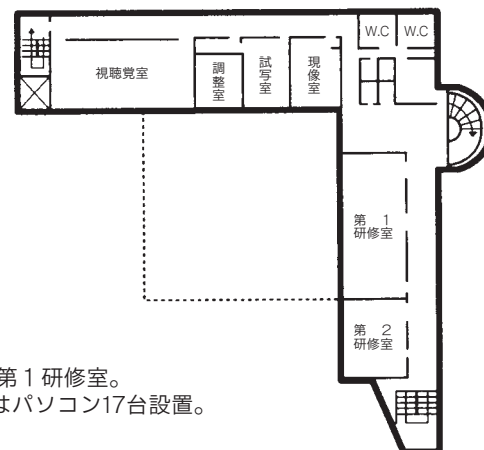
5階

少人数での研修・会議ができる各種研修室及び和室45畳（30畳と15畳の2間続き。）



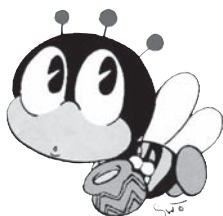
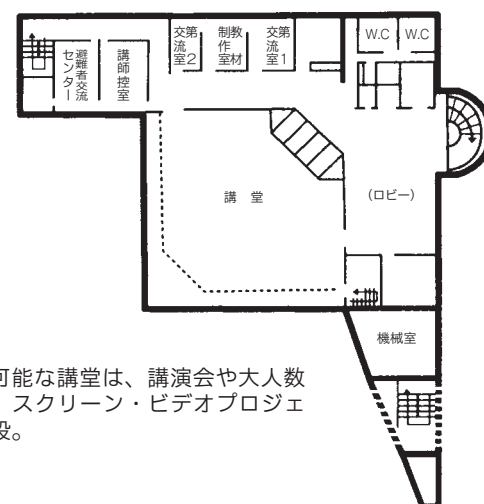
4階

定員72人の第1研修室。第2研修室はパソコン17台設置。



3階

240人収容可能な講堂は、講演会や大人数の研修会場。スクリーン・ビデオプロジェクターも常設。



秋田県生涯学習センター

〒010-0955 秋田市山王中島町1番1号
TEL：018-865-1171（代表）
FAX：018-824-1799
URL：http://www.pref.akita.lg.jp/lifelong/
E-mail：sgcen002@mail2.pref.akita.jp